

札幌市動物愛護管理推進計画の進捗状況

1 計画期間

平成 30 年度（2018 年度）から令和 9 年度（2027 年度）までを計画期間としており、本計画に基づく施策の効果判定の指標として、令和 9 年度を最終とした数値目標を設定しています。

2 数値目標の達成状況

一覧は下表のとおり、各項目の数値の推移は次項以降に記載しています。

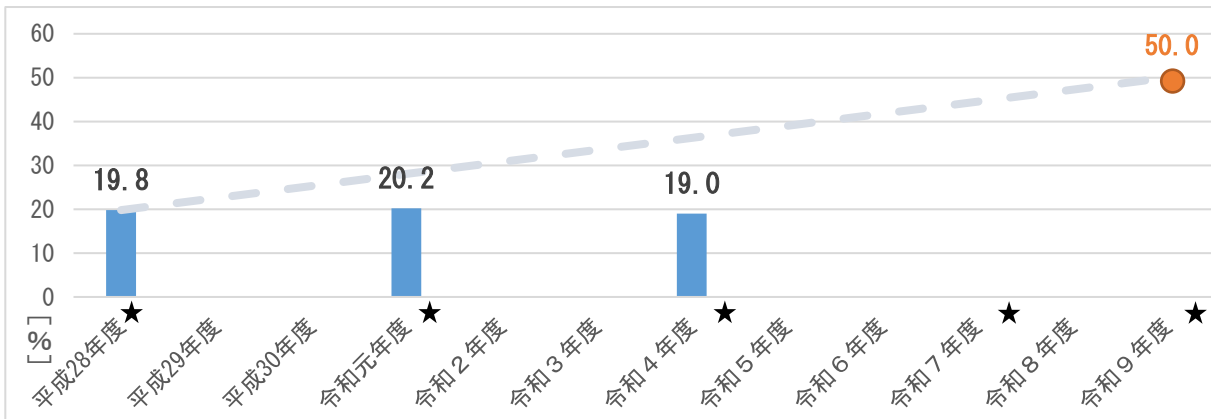
なお、令和 5 年度実績値は令和 7 年 1 月 31 日現在の速報値です。

数値目標項目	H28 基準値	R05 実績	R06 今年度実績	R09 最終目標
動物愛護の精神が広まっていると思う人の割合（%）	19.8	—	—	50.0
犬の引取り数（頭）	211	68	49	160
猫の引取り数（匹）	1151	557	331	560
犬による咬傷事故件数（件）	69	96	70	25
犬に関する相談（不衛生）（件）	58	45	74	30
犬に関する相談（放し飼い）（件）	52	32	31	30
猫に関する苦情相談（不衛生、庭・畑荒らし）（件）	152	68	71	100
犬の殺処分ゼロの継続（頭）	0	0	0	0
猫の収容中死亡数（匹）	122	36	23	60

※塗りつぶしの項目については、詳細を口頭で説明いたします。

(1) 動物愛護精神の普及啓発に関する数値目標

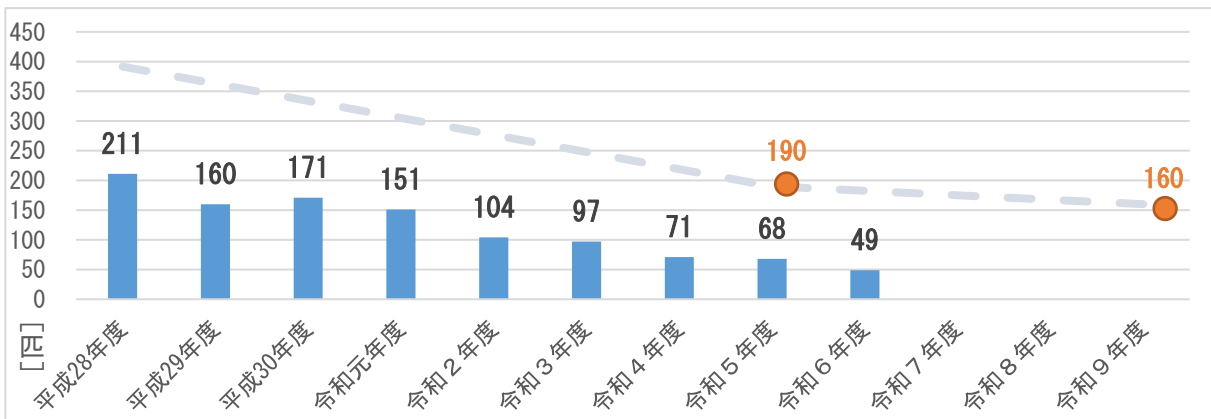
○ 動物愛護の精神が広まっていると思う人の割合



※2～3年ごと（★の年度）に市民アンケートを実施する予定

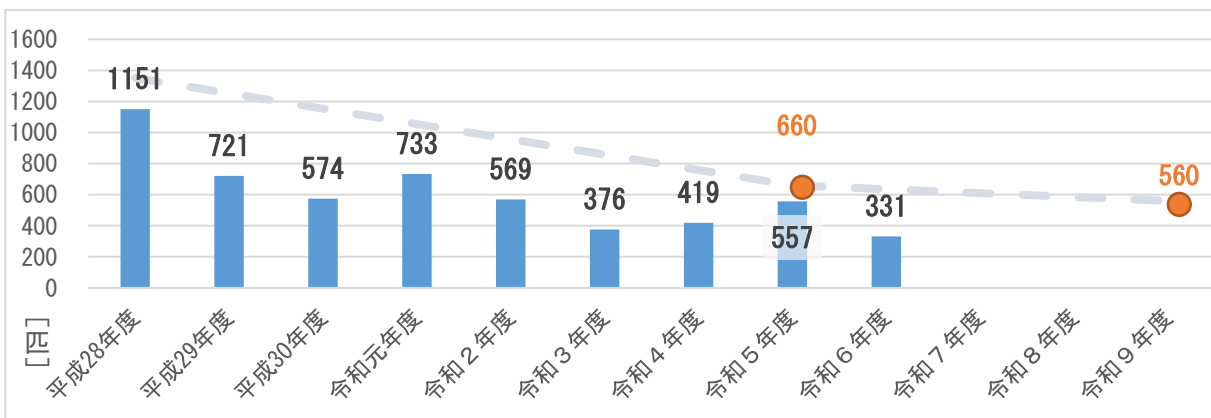
(2) 動物の適正管理・福祉向上に関する数値目標

○ 犬の引取り数



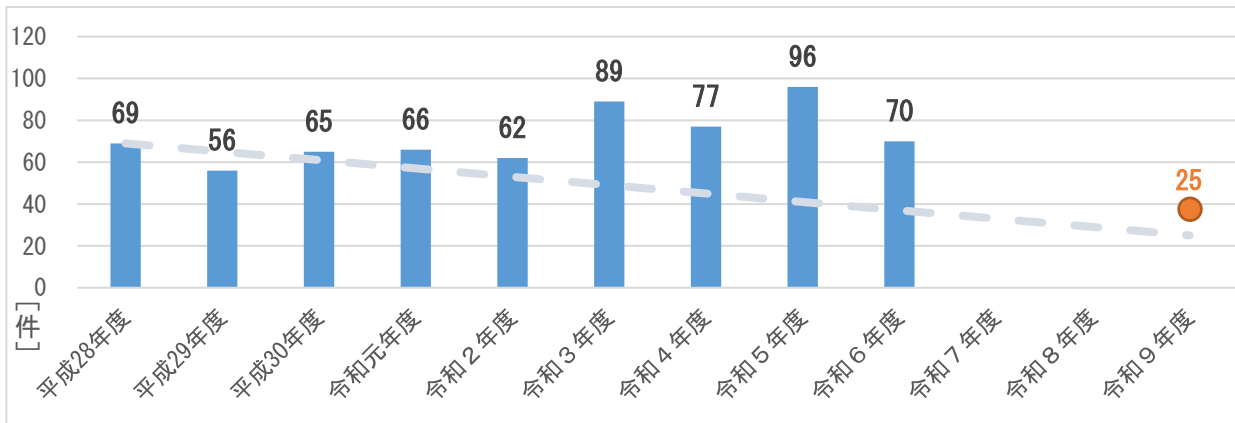
※飼い主からの放棄、放浪犬捕獲及び迷子収容の総数（成・子含む）

○ 猫の引取り数

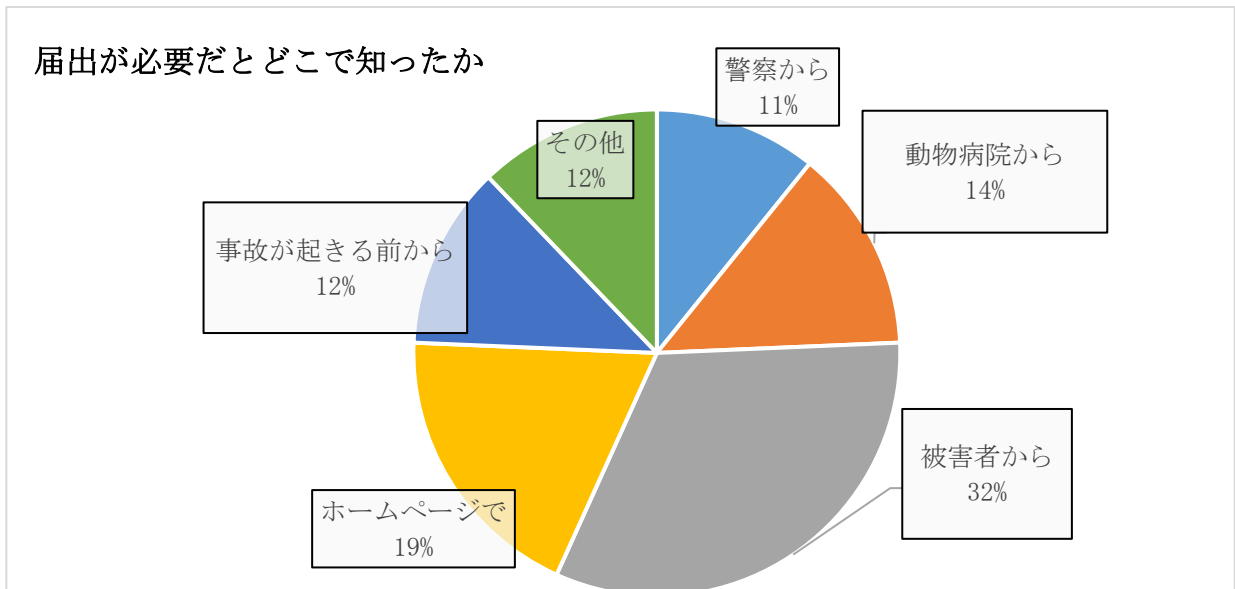


※飼い主からの放棄、迷子収容の総数（成・子含む）

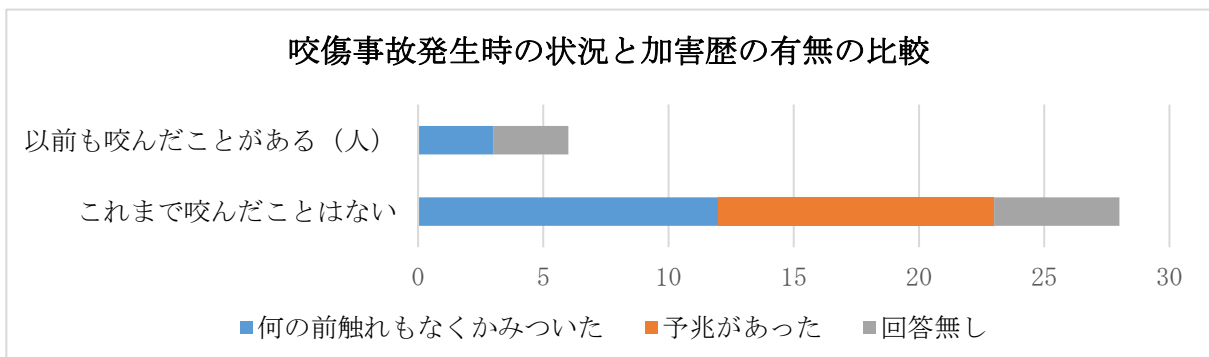
○ 犬による咬傷事故件数



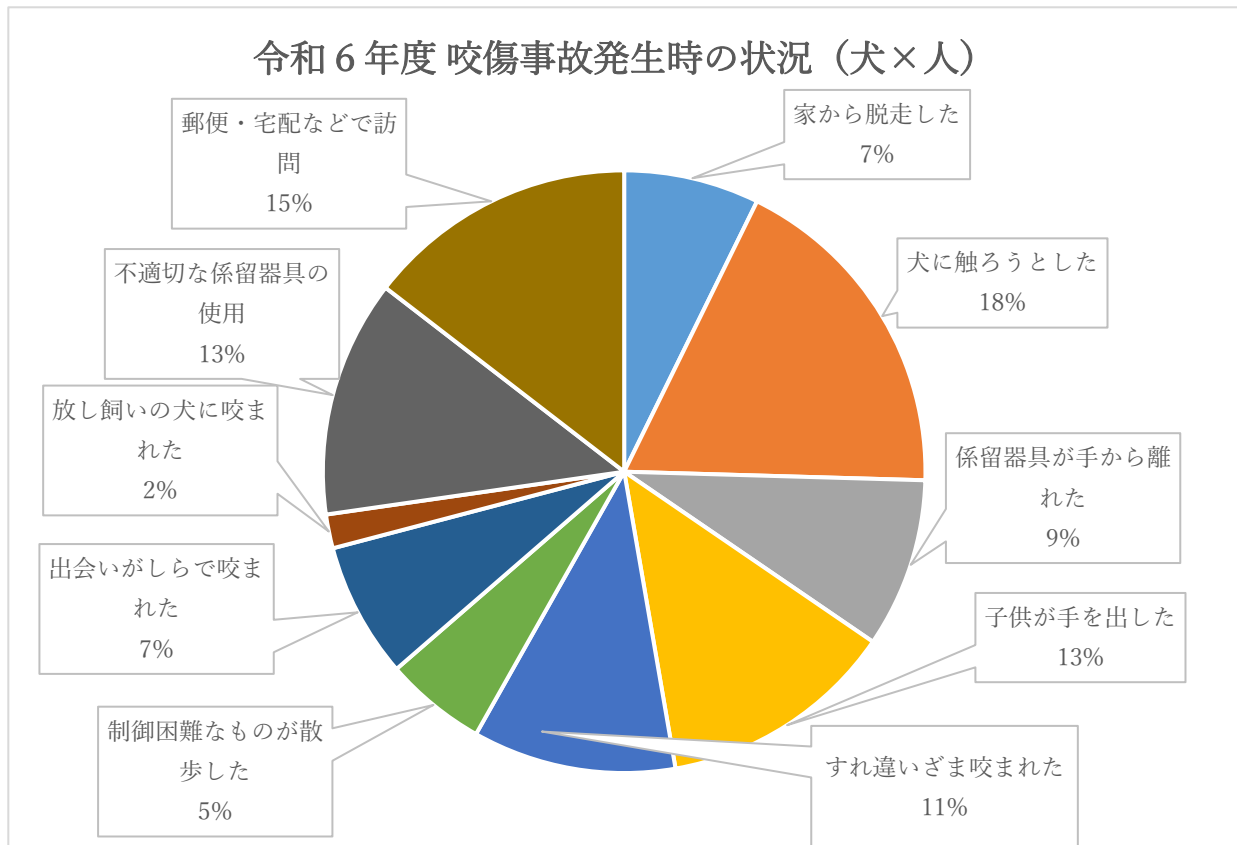
・令和6年度 飼い主へのアンケートをもとにした調査（届け出義務について）



・令和6年度飼い主へのアンケートをもとにした調査（咬傷事故発生時の状況と加害歴）

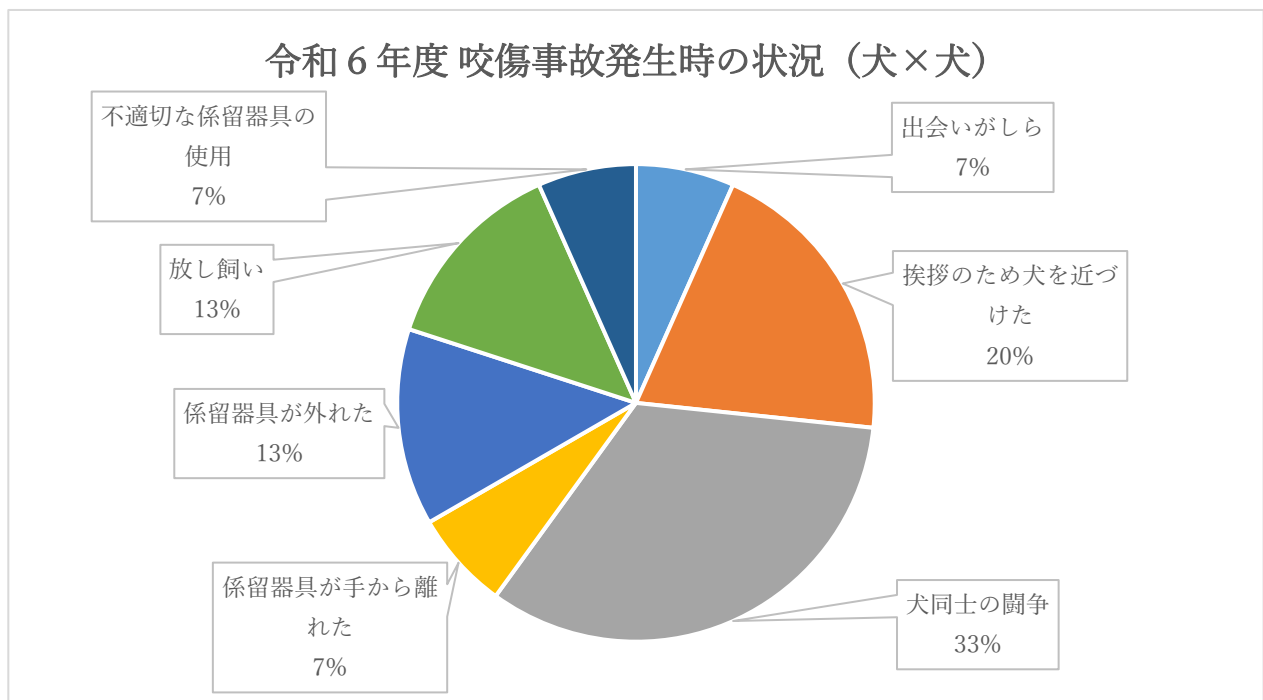


・令和6年度咬傷事故発生処理票をもとにした調査した事故発生時の状況（犬×人）



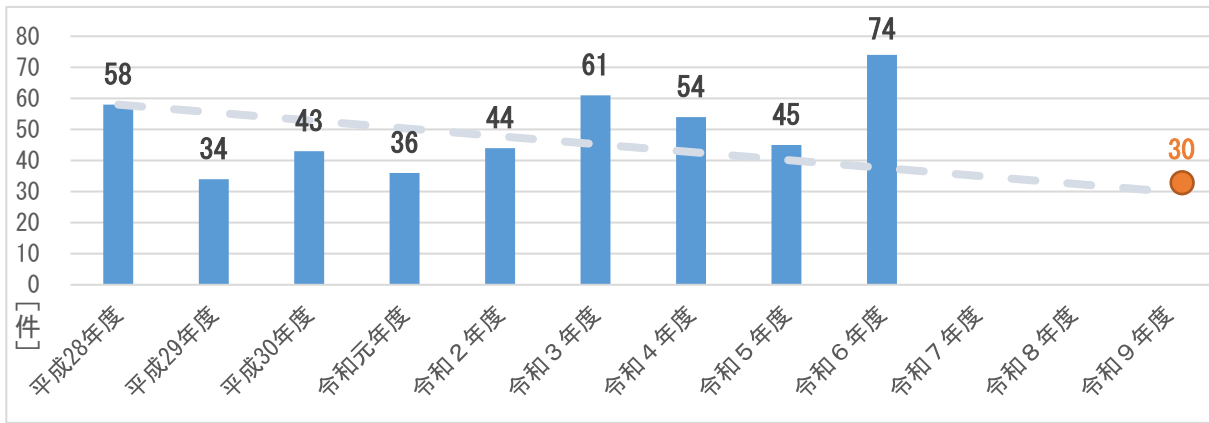
※令和7年1月31日までの数値で集計

・令和6年度咬傷事故発生処理票をもとにした調査した事故発生時の状況（人×人）



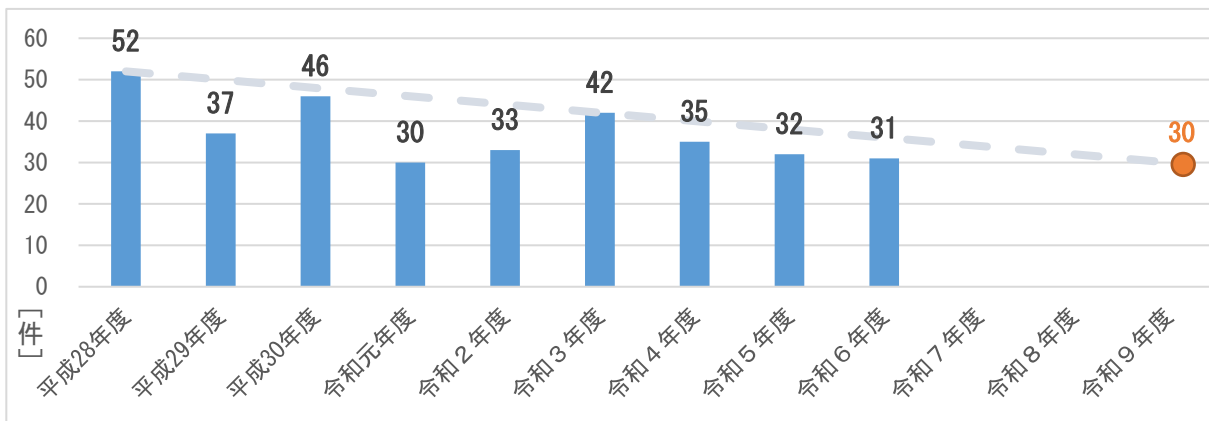
※令和7年1月31日までの数値で集計

○ 犬に関する相談（不衛生）

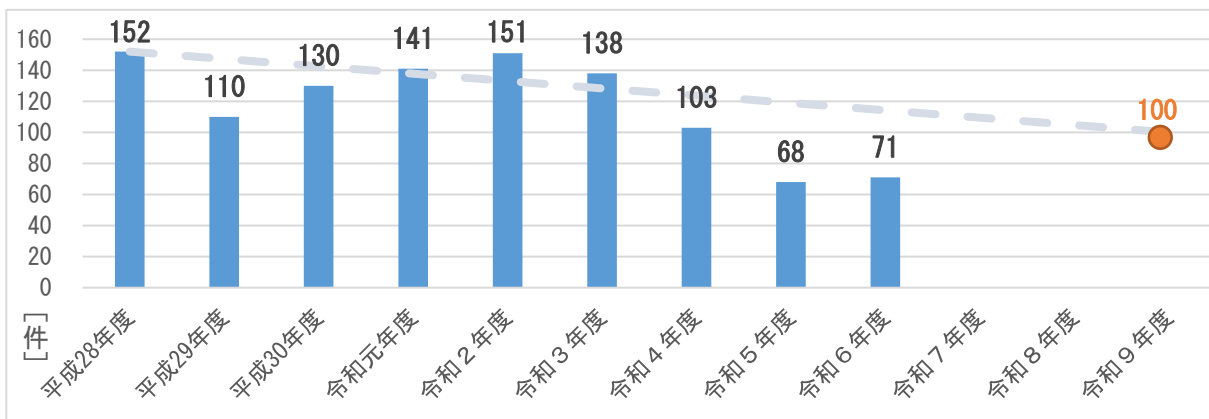


※不衛生：散歩中に排泄されたふんの放置等

○ 犬に関する相談（放し飼い）



○ 猫に関する苦情相談（不衛生、庭・畑荒らし）

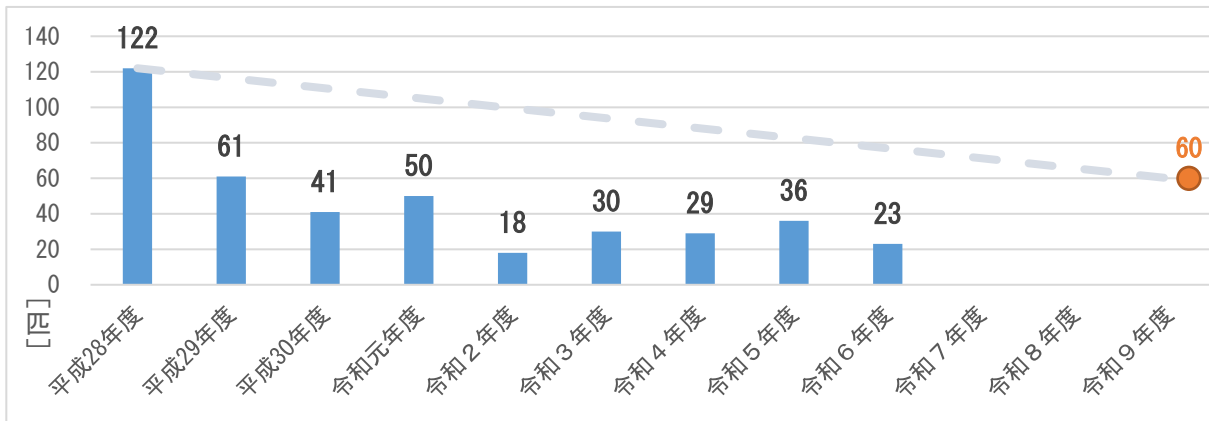


(3) 動物愛護管理に関わる推進体制の整備に関する数値目標

○ 犬の殺処分ゼロの継続

平成26年1月からゼロを継続中

○ 猫の収容中死亡数



【参考】猫の殺処分の実施状況

令和5年度 4匹（数値目標外）

令和6年度 2匹（数値目標外）

いずれも「治療による回復が困難な傷病により、その苦痛からの解放として安楽死を選択することが、動物の福祉として適切である」と判断したもの。

2 基本施策に基づく具体的取組の令和 6 年度の実施状況

中長期的に推進する取組については、実施した内容のみを記載しています。

なお、令和 6 年度実績値は令和 7 年 1 月 31 日現在の速報値です。

(1) 動物愛護精神の普及啓発

1-1 市民全体を対象とした普及啓発

事業項目	実施内容等
動物愛護講習会（出前講座）	令和 5 年度：実施申込なし 令和 6 年度：実施申込なし ※令和 6 年度の出前講座の申し込みは「いのちの教室」が 4 件でした。
人とペットの暮らし広場	令和 5 年度：10 月 4 日に札幌駅前通地下広場北 3 条 交差点西広場にて実施。2, 212 名の来場 があった。 令和 6 年度：9 月 23 日に札幌市北 3 条広場（アカ プラ）にて実施。5, 544 名の来場があ った。
小動物慰霊の日	令和 5 年度：献花の用意はせず、自由にきていただ く形式で実施。 令和 6 年度：同上
動物愛護パネル展 および その他の動物愛護イベント	令和 6 年度：センターの 2F ホールに常設掲示物と して犬猫の飼い方及び災害対策に関するパネルを 展示。
遺棄虐待案件等への対応方法 周知	環境犯罪連絡対策会議（対面形式） （主催：道警察本部）

1-2 子どもの動物愛護教育

事業項目	実施内容等
どうぶつあいご教室	令和 5 年度：27 施設、992 人に実施 令和 6 年度：23 施設、565 人に実施 ※令和 6 年度から隔週で動物愛護管理センターを 実施会場に加えました（計 8 回実施）。
命の教室（出前講座）	令和 5 年度：5 回、209 人（小学校 1 校、中学校 2 校、児童施設 2 施設） 令和 6 年度：2 回、50 人（中学校 1 校、児童施設 1 校）

どうぶつあいごセミナー	令和6年度：令和5年度に実施したこども向け動物愛護ワークショップを廃止し、教育普及事業のなか小学校中学年・高学年を対象に計2回実施。
-------------	--

(2) 動物の適正管理・福祉向上

2-1 家庭動物の適正管理

事業項目	実施内容等
愛犬といっしょの公園散歩講座	令和5年度：3回、27人(15頭) 月寒公園、中島公園、モエレ沼公園 令和6年度：3回、21人(22頭) 旭山記念公園、百合が原公園、平岡公園
動物に関する相談・事故の対応や啓発指導	・相談に応じた啓発や指導の実施 (P3～5の各相談件数参照) ・パトロール及び広報の実施 ・SNSやHPを活用した周知啓発活動
狂犬病予防に関わる啓発指導	・予防注射実施通知書、公式ホームページや広報動画を活用した啓発 ・札幌地下歩行空間での啓発イベント 令和5年度：令和4年4月29日実施 令和6年度：令和5年4月29日実施

(中長期的に推進する取組)

事業項目	実施内容等
特定動物飼養者の定期的な立入検査	定期的な立入検査の実施 (令和5年度：4施設 令和6年度：1施設)

2-2 動物取扱業者における動物の適正管理

事業項目	実施内容等
適正な販売方法・展示方法の啓発	・立入検査の実施 (令和5年度：242件 令和6年度：273件) ・法令に基づく動物取扱責任者研修の実施 令和5年度、令和6年度：研修動画配信型開催

（中長期的に推進する取組）

事業項目	実施内容等
動物取扱業者の定期的な立入検査	令和5年度：10件 令和6年度：122件 ※今年度から定期監視計画を年度当初に策定し、立入検査を実施した。

(3) 動物愛護管理に関わる推進体制の整備

3-1 普及啓発や教育の体制

事業項目	実施内容等
動物愛護推進員に対する研修会	定例会・勉強会 推進員のメンバー主催の勉強会開催の支援及び教育普及事業における各セミナーへの参加を促進した。

（中長期的に推進する取組）

事業項目	実施内容等
普及啓発の体制整備	・札幌市動物愛護管理の推進に関する市民団体登録制度の設置(令和6年度：8団体)
獣医大学等の学生実習や職場体験活動の推進	・北海道大学獣医学研究院・獣医学部との協定に基づく連携事業 病理解剖検査検体の提供（令和6年度：22体） 収容動物等の不妊手術（令和6年度：61頭） ・中高生、獣医学部生、専門学校生等の学生実習や見学の受け入れ 令和5年度：14校 480名 令和6年度：13校 460名

3-2 収容動物の管理や譲渡の体制

事業項目	実施内容等
譲渡事業に関する広報活動	・啓発イベント等での周知 ・SNSを活用した周知

（中長期的に推進する取組）

事業項目	実施内容等
保護ボランティアの活動支援	・センターを利用した譲渡会の開催 令和5年度：7回 令和6年度：6回

収容動物のケア体制の整備	譲渡適性向上を図り、収容動物の馴化、社会化を目的としたケアボランティアへの協力呼びかけ 札幌市小動物獣医師会による往診診療業務委託 令和6年度実績 猫の避妊手術：41件、猫の去勢手術：33件、その他外科処置：3件、診察・治療・助言：19件
多頭飼育崩壊の予防、対応体制の整備	社会福祉部局に対し多頭飼育問題について概説し、早期情報提供について協力を要請するとともに、多頭飼育等相談シートを活用した積極的な情報提供の呼びかけを行った。
動物愛護推進員やボランティアによる活動拡大	動物愛護ボランティア（啓発、教育、ケア）制度（令和6年度：延べ70人※） ※啓発48、教育26、ケア25人（重複登録あり）
譲渡動物への不妊手術やマイクロチップ装着の推進	収容動物等の不妊去勢手術件数 令和5年度：猫 オス49匹、メス78匹 令和6年度：犬 オス1匹、メス0匹 猫 オス51匹、メス74匹 （北海道大学獣医学研究院・獣医学部との連携事業、並びに札幌市小動物獣医師会委託業務を含む）

3-3 飼い主のいない猫への対応体制

（中長期的に推進する取組）

事業項目	実施内容等
飼い主のいない猫への対応ガイドラインの策定と周知	「飼い主のいない猫への対応ガイドライン」策定（令和2年6月）
飼い主のいない猫に対する対応体制の整備	ガイドラインに基づき、相談のあった町内会・自治会に対して試験的に支援を実施 【支援内容】 ・取り組みの進め方についての助言 ・檻の貸し出し ・不妊手術の実施 【支援を行った自治会と実績】 令和5年度：2団体 オス4匹 メス4匹 令和6年度：2団体 オス4匹 メス4匹

3-4 災害時における対応体制

事業項目	実施内容等
災害時における動物取扱等の周知	・災害時動物救護ボランティア制度 (令和5年度：23人、令和6年度：24人) ・犬と猫の防災手帳(平成30年度から配布) ・出前講座の実施 令和5年度：0件 令和6年度：2件 ・防災関連啓発イベントにおける周知啓発活動 サツドラフェス2024（つどーむ） いきいきウェルネスフェア in さっぽろ 2024(アクセスサッポロ)

(中長期的に推進する取組)

事業項目	実施内容等
災害時を想定した訓練	・札幌市総合防災訓練への参加 (令和5年度：厚別区 令和6年度：豊平区) ・区防災訓練への参加・協力 (令和5年度：南区、白石区に参加) (令和6年度：白石区、手稲区)